

## 新たな年度を迎えて

新緑の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また新しい期が始まりました。期首の挨拶をさせていただきます。61年目を迎え、また、新たなスタートであります。今年の契約更改がほぼ終了しましたが、残念ながら、厳しいスタートとなりました。この数年、大幅な増収で推移してまい



代表取締役社長 吉田治伸

りましたが、昨年、そして今年と順調にいかなかった事例も目立つようになりました。分析しますと、当社の問題というより、お客様の経営状況が急激に変化し、どうしても契約料金を大幅に下げざる得なくなった例がいくつかあったという事です。少子高齢化による人口減、税収ダウン、負担増は世の中のいろいろな事が従来通りでは、遂行できないと物語っています。

そんな状況下、我々が生き残る道は唯一であります。我々が提供するサービスが地域ダントツNO. 1になる事に他なりません。我々のサービスを通じて貢献できる事は、皆さんが考えている以上に影響が大きいのであります。元気な挨拶、楽しそうな笑顔、気持ちの良い身なり、…そんな小さなことでも実は、接した方に元気や勇気、そして感動すら提供できているのであります。また、コニックスとしては、そういったサービスをもとに従来のアイテム以外の仕事を獲得する事が会社の成長や維持の必須ポイントであると思っております。

今期もまた、「我々が行うサービスを接したお客様が「感動」を感じていただく事」が私の最大の望みであります。

コニックスをどうぞよろしくお願い申し上げます。